

日本建設機械レンタル協会宮城支部

平成 28 年度 第 2 回理事会 議事録

日 時 : 平成 28 年 7 月 12 日 (火) 12:00~14:00
場 所 : 協会会議室
出席者 : 菅野支部長、山本、池田 (代理齋藤)、東海林各支部長、
菅原、浦田、横山、蛭名 (代理佐藤)、伊藤 (代理佐藤)、野里、
天道、中野 (代理大塚) 各理事、宝池、小野各監事 計 14 名
欠席 3 名 事務局 小原

—配布資料—

1. 合同研修会・分科会まとめ
2. 会報「16-42号」広報委員会報告書
3. 会員・賛助会員名簿 (6/30 現在)
4. HP 調査集計表 (6/30 現在) 及びバーナー広告案内
5. 盗難調書 (6/30 現在)
6. 平成 28 年度収支報告書 (6/30 現在)
7. 分科会開催状況 (7/5 現在)

山本専務理事が、開会にあたり上記出席者を確認し、理事会の成立を確認した。

又、議長は定款第 13 条第 4 項の規定により菅野会長が任にあたることを報告した。

* これより、菅野会長が議長を務めた。

* 菅野会長挨拶(要旨)

- ・平成 28 年度第 2 回目の理事会となる。経済情勢は、芳しくないが、参議院選挙も終了し、10 兆円規模の景気刺激策が発表となった。宮城県では、7 月 1 日に仙台空港の民営化がスタートしている。マイナス金利の影響で、民間投資も増加傾向にあるようだが、大手ゼネコンの受注高は横ばい傾向になりつつあるようだ。レンタル業界も利益の確保ができるよう体制づくりが急務であり、魅力ある業界にする努力が求められる。

以下省略

議事録署名人…… (有)ウラタ建機リース浦田哲郎理事、ユナイト㈱横山昭裕理事の
2 名を指名した。

1. 本部理事会・総会（5/25）の報告-----菅野支部長

- ・総会では、体制の見直しが決定された。会長=1名、副会長=5名となった。
又、副会長の担当は、流通、教育、総務、広報企画、アイコンストラクション
の5部門となる。
- ・年金基金制度、賠償保険の拡充等について討議された。（宮城加入率=50%程度）

以下省略

上記について、討議の結果異議なく承認された。

2. 第一線営業担当者合同研修会（6/3）の報告-----東海林副支部長

- ・会員 59 名、賛助会員 27 名、計 86 名の参加のもと開催できた。
- ・今回適正原価について会員各社にプレゼンをお願いした。
- ・又、分科会毎に取り組み課題、活動計画を立てたが、確実に遂行できるようサポートする。

以下省略

上記について、討議の結果異議なく承認された。

3. 会報「'16-42号」の発行について-----小原事務局長

- ・6月30日に第1会報広報委員会を開催、基本方針等を討議した。
（別紙資料の通り）
- ・「活力の泉」については、今回はカナモトにお願いする。
- ・表紙については、検討の結果「女川駅=ゆぼっぼ」となった。

以下省略

上記について、討議の結果異議なく承認された。

4. その他

- ・次回開催日は、平成28年9月13日（火）12:00～（協会会議室）
- ・副支部長として、あすかレンタル(株)蛸名隆正理事を推薦したい。（副支部長5人体制）
- ・HPアンケート結果の報告（別紙資料の通り）今後も継続して周知に取り組む。
- ・HPのバーナー広告の募集をする。通知は別紙(案)の通とし、料金については、会報広告の料金体系を参照する。
- ・陸自の訓練計画への参加案内が来ている。三役で対応するが、希望する理事がいたら事務局迄連絡の事。

以下省略

上記について、討議の結果異議なく承認された。

5. 情報交換

- ・仕事量が減少傾向にあり、価格の問題も正面化している。
県内の今後の発注は内陸部が中心になりそう。
- ・陸上自衛隊との間で、物資補給のシュミレーションを行った。当社の他には、
いわきの後藤機械が参加していた。
- ・低価格での受注競争が激化してきているようだ。
- ・アイコンストラクションの取組を開始したが、国土交通省は生産性の向上
に強力に取り組んでいる。
- ・ユーザーの倒産増加が懸念される。与信管理に関し協会での共通認識を持ちたい。
- ・全国で避難訓練を実施し、問題点を整理中。又、高速料金について運搬業者の問題
点が発生している（不法な ETC 機器の問題等）
- ・見積もり等への複数検印制を導入、チェック体制を強化している。
- ・値戻の努力が大切で、これからも継続していく。
- ・量的には昨年並みだが、利益面では下落傾向にある。ユーザーに振り回されないよ
うに対応して行く。
- ・中間処理場に関し、管理経費の膨大化が問題となってきた。
- ・例年と同じ、分科会活動の中で対応してゆきたい。
- ・可発講習会が先週開催された、広域の社員の方の受講が多かったが、今回アクティ
オから2名の応援をいただき、対応できた。感謝する。

平成 28 年 7 月 12 日

議事録署名人

理 事

(有)ウラタ建機リース

浦田哲郎



理 事

ユナイテッド

横山 昭裕

